

(別紙5)

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 26-1-063
補助事業名 平成26年度 国内スポーツ競技力向上のための補助事業
補助事業者名 公益社団法人 日本オリエンテーリング協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

マウンテンバイクオリエンテーリング（以下MTBO）世界選手権選考会開催事業への補助により、高い競技性を有したMTBO用地図の作成と選考会での使用が可能となる。高い競技性を持った地図は、選考会での適切なコース設定、選考会以降には高度な練習環境として利用され、選手の競技力向上に直接資する。選手の競技力向上はひいては競技普及と振興を図り、もってアウトドアスポーツの健全な発展に貢献するとともに、国民の心身の健全な発達に寄与する。

(2) 実施内容

マウンテンバイクオリエンテーリング2014世界選手権選考会開催

(<http://www.orienteing.com/~mtbo/>) よりリンク

(http://nishipro.com/20140518_mtbo2014_1.php)

5月18日 三重県伊賀市阿山 道の駅「あやま」

6月8日 静岡県御殿場市桜公園

にて、マウンテンバイクオリエンテーリング競技会兼選考会を実施した。



写真1：マウンテンバイクオリエンテーリング用地図
MTBに地図専用ホルダーで装着

2 予想される事業実施効果

【概要】 世界選手権の成績向上をもたらし、関係者の競技力向上をもたらし、マウンテンバイク競技、オリエンテーリング競技およびマウンテンバイクオリエンテーリング競技の国民への認知度向上をもたらす。

【新規性】 マウンテンバイクオリエンテーリング用の競技地図が毎年作成できることは、競技者にとって初見のコースと地図で競技を行うことができ、高い競技性と公平性を確保できる。これはオリエンテーリング競技者と関連のマウンテンバイク競技者にとって、非常に魅力的な競技環境である。

【継続性】 毎年新規の競技地域で高い競技性と公平性を持つ競技会を開催できることを意味し、マウンテンバイクオリエンテーリング競技会の開催の継続性および競技の認知度の向上に大変に寄与する。

【発展性】 世界選手権代表チームへ新規の練習地図・環境を供給できた。2014年世界ジュニア選手権、世界選手権の好成績に大変寄与した。2013年に比べ、のべ20名近い参加増、2014年は関西の自転車競技トップ選手2名の参加（関西シクロクロスマスター総合優勝 藤井選手、上位 佐野選手）、さらに世界選手権チーム代表として現JBCFプロ選手である山下選手（NEIL PRYDE）の加入と、MTBO選考会事業を通し競技レベルの高い選手にも遡及している。もってオリエンテーリング競技およびマウンテンバイクオリエンテーリング競技の認知度向上に実際に大きな貢献をしている。

3 本事業に係る成果物

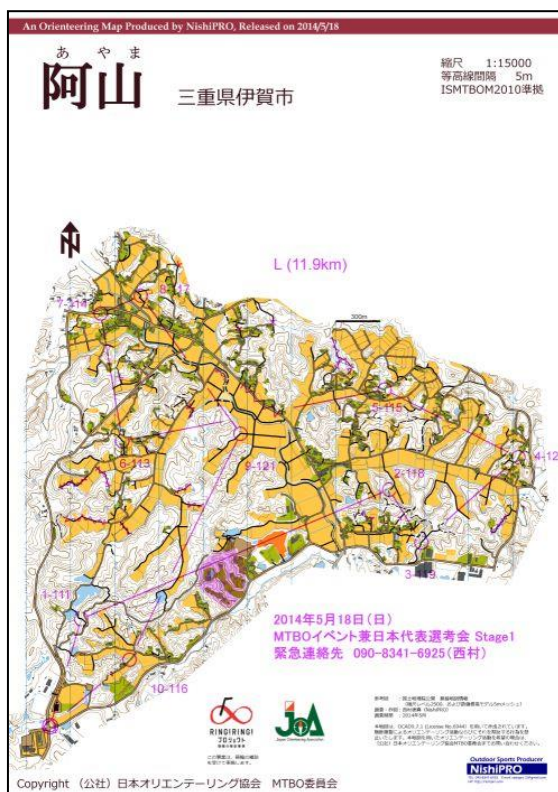
(1) 補助事業により作成したもの

マウンテンバイクオリエンテーリング専用競技地図

(国際オリエンテーリング図式規定、ISMTBOM2012準拠)

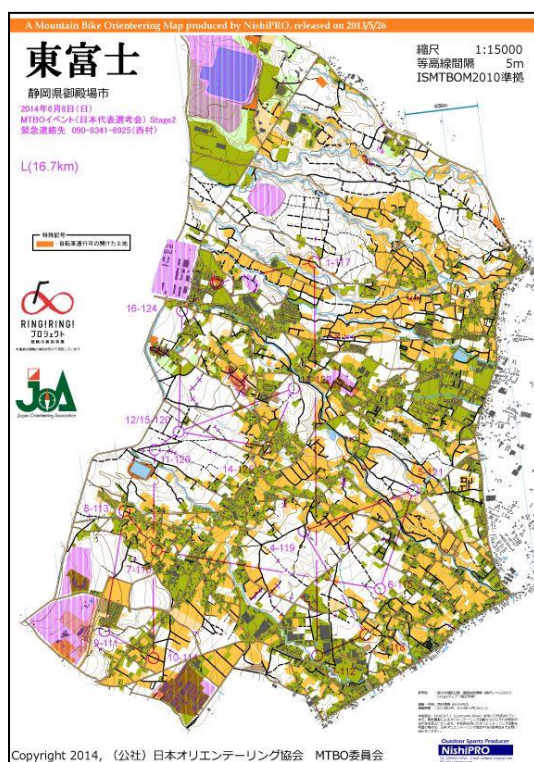
(別紙5)

地図名「阿山」 三重県伊賀市阿山 (会場 道の駅あやま)



地図名「東富士」

静岡県御殿場市滝が原周辺 (会場 桜公園) (H25年成果物を拡張)



(別紙5)

(2)(1) 以外で当事業において作成したもの
なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 公益社団法人 日本オリエンテーリング協会
(ニホンオリエンテーリングキョウカイ)

住 所： 〒150-8050

東京都渋谷区神南1-1-1岸記念体育館内

代 表 者： 会長 山西 哲郎 (ヤマニシ テツロウ)

担 当 部 署： マウンテンバイクオリエンテーリング委員会

(マウンテンバイクオリエンテーリングイインカイ)

担 当 者 名： 委員長 羽鳥 和重 (ハトリ カズシゲ)

電 話 番 号： 080-5036-5781

F A X： 048-864-8784

E - m a i l： orienteering@japan-sports.or.jp

U R L： <http://www.orienteering.or.jp>